

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	29	実践されたケアの記録モレがあり、評価やプランの見直しの際に苦慮していることがある。 チームケアの自覚をもって記録を残すようにならないといけない。	ケアの実践・結果・気付き・工夫を個別記録に残す。業務日誌を個別記録の見出し機能として活用できるようになる。	・記録の内容についての勉強会 ・個別記録の記入方法の検討	6ヶ月
2	50	個別性の重視と活動参加の機会を確保する	利用者の家事活動の方法を検討する。 アクティビティ活動の機会を増やす。	家事活動の考え方、参加の方法を実践を通し検討し、定例会にて情報交換を行う 各利用者がアクティビティ活動を年1回はできるよう計画をたてる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。